

いわてこどもプラン
をつくるために

みなさんの意見を
お聞かせください！



岩手県

岩手県では、「いわてこどもプラン（2025～2029）」
という、こどもや子育てする人たちを^{おうえん}応援するための
計画をつくろうとしています。



こたえ

次の3つの「いわて」のすがたが実現されることを
目指す計画です！

- ① いわてに住むみんなが自分らしくいられて、
こどもが周りの人から愛され、大切にされている
ことを感じられるいわて
- ② こどもが大人と同じようにひとりの人間とし
て認められ、自分の意見を言ったり、^{かつやく}活躍したり
することができるいわて
- ③ 結婚したり、赤ちゃんを産んだり、子育てを
することを、途切れることなくみんなで支え、こ
どもを健やかに育てやすく、こどもが幸せに成長
することができるいわて

「いわてこどもプラン（2025～2029）」をより良いものにするために、たくさんの意見を聞かせてください！



こたえ

- ・「〇ページの〇〇〇が気に入った！」
- ・「〇ページの〇〇〇について、もっとこんなふうに取り組んでほしい」
- ・「この資料には書いていないけど、〇〇〇に取り組んでほしい」

など、どんな意見でもかまいません。

この計画は、いわてのこどもたちのための大事な計画です。

この計画にもとづき、より良い取り組みを行うために、こどもたちの意見をよく聞き、みなさんにとって最もよいことは何かを一緒に考えていきたいので、感じたことや気づいたことをぜひ聞かせてください！

いわてこどもプランを進める7つの取組

「いわてこどもプラン（2025～2029）」では、次の**7つの取組**を進めていくことを考えています。

1. こどもや若者の権利に関する取組

こどもや若者の意見を取り入れて、こどもや若者が大事にされる社会をつくりま

2. 生まれてくる赤ちゃんや小さいこどもたちのための取組

こどもたちが良い人生を送れるようにするために、結婚したい人、こどもを持ちたい人、小さいこどもを育てる人などを支援しえんします

3. 小学生から高校生までの年代のこどもたちのための取組

小学生から高校生までの年代のこどもたちが、心も体も元気に成長できるように、学校や地域などで支援しえんします

4. 若者のための取組

こどもたちが成長してからも、健康に育ち、自分で考えて行動できるようにするとともに、若者が社会で活躍かつやくできるように支援しえんします

5. 困りごとを抱えたこどもとその家族のための取組

困りごとを抱えたこどもやその家族を助け、生まれ育った環境かんきょうに関係なく、こどもたちが安心して成長できるような社会をつくりま

6. こどもとその家族が健やかに暮らすための取組

こどもを安心して産み育てられるように、医療、安全で安心なまちづくり、働きやすい環境づくりなど、社会全体で支援しえんします

7. 東日本大震災津波で大変な思いをしたこどもとその家族のための取組

ひがしにほんだいしんさいつなみ
東日本大震災津波で大変な思いをしたこどもたちやその家族を支援しえんします



7つの取組の内容

1. こどもや若者の権利に関する取組

こどもや若者の意見を取り入れて、こどもや若者が大事にされる社会をつくれます



- すべてのこどもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できる権利を^{ほしゅう}保障します。
- こどもに関することが決められ、行われるときは、「こどもにとってもっとも良いことは何か」を第一に考えます。
- こどもや若者がそれぞれ違った性格や考えを持つことを^{そんちよう}尊重し、こどもや若者が自分の意見を言えるようにします。
- 家庭や育った^{かんきよう}環境によって、こどもや若者が差別されることがないようにします。

2. 生まれてくる赤ちゃんや小さいこどもたちのための取組

こどもたちが良い人生を送れるようにするために、結婚したい人、こどもを持ちたい人、小さいこどもを育てる人などを^{しえん}支援します



- 若い人たちが自分の意志で結婚したり、こどもを産んだりしたいと思ったとき、社会全体でその人たちを支えるため、それぞれの希望にそった^{しえん}支援を行います。
- ^{にんしん}妊娠した後やこどもが生まれた後にも、親や周りの人とのつながり（愛着）をしっかり作り、こどもが幸せに成長できる土台をつくれます。

7つの取組の内容

3. 小学生から高校生までの年代のこどもたちのための取組

小学生から高校生までの年代のこどもたちが、心も体も元気に成長できるように、学校や地域などで支援します



- 小学生から高校生までの年代のこどもたちが、心も体も元気に成長できるように、次のような環境づくりを進めていきます。
 - ・ こどもたちが安心して過ごせる場所で、小さな失敗も経験しながら、いろいろな課題に挑戦し、成功することで自信を高めることができる環境づくり
 - ・ 学びや人とのつながりを大切にしながら、将来に向けて自分の可能性を広げ、自分の夢を実現できるような環境づくり

4. 若者のための取組

こどもたちが成長してからも、健康に育ち、自分で考えて行動できるようにするとともに、若者が社会で活躍できるように支援します



- 若者が、自分らしく成長し、社会で活躍できるように、次のような環境づくりを進めていきます。
 - ・ 自分が希望することや得意なことを活かした活動を、自ら進んで行える環境づくり
 - ・ 若者が自分の住んでいる町を好きになれる地域づくり
 - ・ 非行(悪いことをすること)や事故から守る環境づくり

7つの取組の内容

5. 困りごとを抱えた子どもとその家族のための取組

困りごとを抱えた子どもやその家族を助け、生まれ育った環境かんきょうに関係なく、子どもたちが安心して成長できるような社会をつくります



- 虐待ぎゃくたい(親や周りの人からひどい扱いを受けること)に苦しむ子どもや家族を支援しえんします。
- ヤングケアラー(自分の家族を助けるためにお世話をしている子ども)を支援しえんするための仕組みづくりなどに取り組みます。
- 貧困(お金がなくて困っていること)が原因で、子どもが将来も困ってしまわないように、ひとり親家庭などで貧困で苦しんでいる家庭を支援しえんするための支援を行います。

6. 子どもとその家族が健やかに暮らすための取組

子どもを安心して産み育てられるように、医療いりょう、安全で安心なまちづくり、働きやすい環境かんきょうづくりなど、社会全体で支援しえんします



- 地域や職場などの人たちが一緒になって、子どもや子育てをしている人たちを応援おうえんしたり、協力したりすることで、安心して子どもを育てられる社会づくり、みんなが性別や年齢、障がいがあるかどうかに関係なく、健康で幸せに暮らせる社会づくりを進めていきます。
- 特に、子育てをしている人たちにとって、仕事をしながら子どもを育てることが大変な環境があることや、「男は仕事、女は家庭」などのように、性別を理由として役割を固定的に分ける考え方があることが問題となっています。

こうした状況を改善して、若い人たちが将来に不安を感じずに仕事と家庭を両立できるようにするための仕組みを作っていきます。

7つの取組の内容

7. 東日本大震災津波の影響を受けた子どもとその家族のための取組

東日本大震災津波で大変な思いをした子どもたちやその家族を支援します



- 東日本大震災津波(2011年に起こった大きな地震と津波)によって、たくさんの子どもたちやその家族などが、とても大変な思いをし、震災から何年たっても、心や体の調子が悪くなることもあるため、心のケアや支援を続けていくことが大切です。
- 被災した子どものケアの経験から学んだことや支援の仕組みを、これからの子どもの心のケアの取り組みに活かしていきます。

意見や感想の提出について

みなさんの意見や感想は、12月23日(月)までに岩手県保健福祉部 子ども子育て支援室へ提出をお願いします。

みなさんからいただいた意見は、一つ一つ大切に読ませていただき、計画に取り入れたり、取り組みを進める上での参考にさせていただきます。

提出方法	<ul style="list-style-type: none">● 郵送(手紙やハガキ)の場合 あて先に「〒020-8570 岩手県 保健福祉部 子ども子育て支援室」と書いて送ってください。住所は書かなくても大丈夫です。● ファックス(FAX)の場合 「019-629-5464」の番号にファックスを送ってください。● 電子メールの場合 「AD0007-3@pref.iwate.jp」までメールを送ってください。
意見や感想の書き方	<ul style="list-style-type: none">・ 意見や感想の書き方は自由です(決まりはありません)。・ ファックスや電子メールを使って意見や感想を提出する場合は、県のホームページにある回答用紙【やさしい版】を使うと便利です。 https://www.pref.iwate.jp/public_comment/1073736/1078810.html